

第2回 フォローアップ講習会(介護)

～高齢者の声かけ&コミュニケーション～

報告

平成27年8月6日(木)13時より、提供会員さんを対象にした「第2回フォローアップ講習会(介護)」を開催しました。

提供会員さんから「どういった形で寄り添えばいいか…」「会話が続かない」など悩みの声が多く寄せられていたことから、今回はこのテーマにしました。

お互いの信頼関係を築くためにとても重要な「声かけ&コミュニケーション」について、愛媛県在宅介護研修センター センター長の**金田 由美子**さんを講師にお迎えして、お話をさせていただきました。



愛媛県在宅介護研修センター
センター長 **金田 由美子**さん

◆コミュニケーションとは何か？

語源は「共有する」という意味のラテン語。
言葉や文字、表情、身振りなどを通じて、情報を伝達したり、意思の疎通をはかったりすること。

◆声かけ・コミュニケーションの基本スキル

- ・相手と目を合わす
- ・笑顔
- ・声の大きさ
- ・口をしっかりと動かす
- ・相槌





講習会の様子



講習会の感想

★援助先では、コミュニケーションをいろいろ工夫して、互いの信頼と理解を深めていきたい。

★コミュニケーションは相手によって変えることが大切。
★話に共感すること、相談して、相手の話を受け入れることを学んだ。

★自分を含め、認知症に対する関心は極めて深く、現場からのお話しは理解がしやすく、とてもわかりやすかった。

◆提供会員さん 23 名に参加していただきました。

◆次回のフォローアップ講習会は 10/15(木) 10:00～ 『【介護】～車椅子と杖の介助法～』です。

